

学校と体罰

藤井誠二氏 講演

2016年度の「体罰をみんなで考えるネットワーク」の活動では、主に、部活動をはじめとする青少年スポーツの場における体罰に焦点をあてて、議論を深めてまいりました。

もちろんこの他にも、学校、家庭、施設、地域など、子どもたちが生活を送るあらゆる場で体罰が起きています。一つひとつ具体的に考えていく中で、それぞれの場面に固有の課題と、あらゆる場面に共通する課題の両方が見えてくることでしょう。

今回の「春のつどい」では、桜宮高校事件をきっかけとして立ち上がった本ネットワークの初心に立ち戻る意味も込めて、あらためて学校における体罰について考えます。

講師には、管理教育、体罰、少年事件などのテーマについて精力的に執筆活動を行ってこられたノンフィクションライターの藤井誠二さんにお越しいたします。

長年、学校現場をめぐる様々な問題取材し続けてこられた藤井さんならではの切り口で、「学校と体罰」について語っていただき、新たな気づき、学びを得る機会にしたいと思います。



藤井誠二氏 略歴
1965年愛知県生まれ。高校時代より社会運動にかかわりながら、取材者の道へ。著書に、『殺された側の論理 犯罪被害者遺族が望む「罰」と「権利」』（講談社プラスアルファ文庫）、『光市母子殺害事件』（本村洋氏、宮崎哲弥氏と共著・文庫ぎんが堂）、『少年A被害者遺族の慟哭』（小学館新書）、『体罰はなぜなくなるのか』（幻冬舎新書）など著書・対談等50冊以上。愛知淑徳大学非常勤講師として「ノンフィクション論」等を語る。

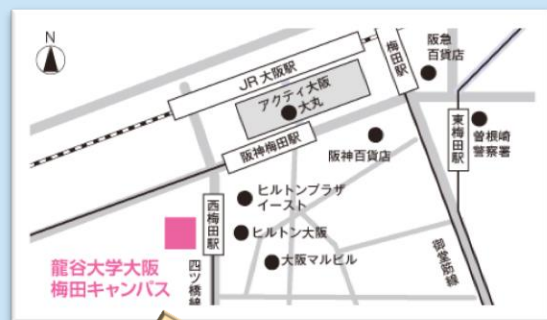
日時 2017年4月30日(日) 14:00~17:00(受付 13:40~)

会場 龍谷大学 大阪梅田キャンパス 研修室

大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエスト
オフィスタワー14階

内容 第一部:藤井誠二氏講演「学校と体罰」
第二部:講演をふまえての意見交流会

参加費 一般:1,000円 学生・会員:500円
※終了後に懇親会を予定しています(参加費別途)



【参加申し込み】

FAXまたはメールにて、以下の項目をお知らせください。

①お名前、②ご所属、③ご連絡先、④懇親会参加の有無

FAX: 06-6648-1121 (CAPセンター・JAPAN)

E-mail: taibatsu2015network@gmail.com (お問い合わせも)

当日連絡先: 080-5125-0024 (山田)

【会場アクセス】

- ・JR「大阪」駅 桜橋出口徒歩4分
- ・地下鉄四つ葉線 「西梅田」駅3番出口すぐ
- ・阪神「梅田」駅 徒歩すぐ

主催: 体罰をみんなで考えるネットワーク



子どもへの「体罰」をめぐる、さまざまな“なぜ?”について、さまざまな立場の人々が集い、共に考え、おとなと子どもの「いい関係」づくりを目指す、ゆるやかなネットワークです。